

避難所における共通ルール

災害時避難所では、大勢の人と共同生活を送ることになります。プライバシーの確保が難しいなど、不自由なことがたくさんありますが、災害時避難所での共通ルールを事前に決めておき、互いに協力しあい、譲り合うことが大切です。

- 避難所のルールはだれが決めるの？

（基本的なことは平時に地域で決めておきつつ、）地域防災リーダーや自主防災組織のメンバーなどの皆さんが中心となって避難所運営委員会を開き、生活のルールや役割分担を決めます。

- 生活のルールや役割を守りましょう

避難所運営委員会で決めたルールや役割をみんなで守り、“自分たちのことは自分たちで”を基本に協力して生活しましょう。



避難所で必ず行うこと



- 1 家族の名前や住所を登録する
- 2 介助や医療の必要な方は申し出る
- 3 持病のある方は申し出る
- 4 起床、就寝時間を守る
- 5 ごみはルールに従い分別する
- 6 飲酒・喫煙はルールに従うこと
- 7 自宅を留守にする場合は鍵をかける
- 8 その他避難所運営委員会で定められたルールを守る

避難所における共通ルール

- 避難者のみなさんは、当番等を通じて自主的に避難所運営に参加して下さい。

- 周りの方への心配りをしましょう。



- 食べ物は

原則として、必要な食べ物は自宅から災害時避難所まで持ち出すようにしましょう。

- 生活関連物資は

原則として、毛布などの生活必需品は自宅から災害時避難所まで持ち出すようにしましょう。



- 水が出ないときは

原則として、必要な飲料水は自宅から災害時避難所まで持ち出すようにしましょう。



- 物資を持ち出せない場合は

災害時避難所にも飲料水等の物資を備蓄しています。但し、数量は限られているので、身の危険が無い範囲で、必ず自宅から持ち出すように努めてください。

- ペットの救護対策

ペット同行避難のルールを確認しましょう。ルールが無い場合は、避難所運営委員会で協議して決定します。



- 避難所はいつまで？

避難所は、電気、水道などライフラインが復旧する頃を目処に閉鎖します。